

お手数ですが
63円切手をお貼りください

8 9 7 - 0 3 9 2

フリガナ _____
◎ご氏名 _____

年齢 / _____ 歳

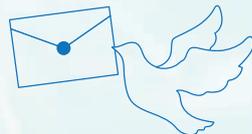
広報紙掲載の場合のお名前の表記
本名・匿名・イニシャル

ペンネーム (_____)

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 〒 _____

電話 (_____) _____

おたより
まっています



広報紙を読んだ感想、取り上げてほしい記事、最近笑ったこと、身近な話題などなど、何でもけっこうですので、おたよりをお寄せください。

63円切手を貼ってポストから郵送するか、市役所の各庁舎に設置してある「ご意見箱」へご投函ください。

また、ご提言やアイデアなど皆さまの声も「ご意見箱」にお寄せください。

←点線に沿って切り取ってください。
(官製はがきでも可)

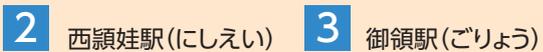
南九州市役所 企画課 行

街かど探偵 File.131

～ JR列車で訪ねる旅～ 石垣浦



JR 指宿枕崎線を利用して、列車の旅をしました。途中で下車した石垣は太古からの漁港の街です。今回は石垣浦を紹介します。



開聞岳を見ながら列車を待ちました。額娃駅から列車に揺られること10数分で石垣駅に到着しました。



石垣駅から徒歩約15分ほどで、海岸に到着しました。額娃地域の別府海岸は、溶結凝石岩の岩浜が多いことが特徴です。続日本記によると、遣唐船も漂泊したことが記されています。江戸時代後期から大正時代末まで、大阪をはじめ、北海道や沖縄なども貿易がありました。周辺の蔵や石畳の道が当時の面影を残しています。また、洗濯を行うための階段や石橋も残っており、まちなかを散策するだけでも当時の暮らしぶりを感じることができました。



今回の旅(額娃駅～石垣駅の片道)
運賃：230円
移動：30分(列車+徒歩)